

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35204	アメリカの文化と社会 American culture and society	青山 晴美	専門	2	選択	1.2年 後期
科目の概要						
本講義の目的は、アメリカへの理解を深め、日米関係を学ぶことである。まず、イギリスの植民地からはじまったアメリカがどのような歴史を経て、アメリカ合衆国という国になり、現在に至ったのかについて学ぶ。また、1953年の黒船来航からはじまった日米関係は、第二次世界大戦を経て、戦後70年がたつ。現在、対米関係はますます複雑化しているが、現在に至るまでの日米関係をふり振り返り、今後のあり方をさぐっていく。社会人としての必要な国際関係の知識を養うことで、時事問題や自身の可能性を広げることができる。						
学修内容			到達目標			
① アメリカの建国について理解する。			① 先住民とイギリスからの移民の関係を理解することができる。			
② アメリカの発展について知る。			② 南北戦争から西部開拓まで、アメリカがどのように国土を広げて、大国への道を歩んだのか理解できる。			
③ 日米関係のはじまりについて知る。			③ ペリーがなぜ日本に来たのか、日本との関係のはじまりがどのようなものだったのかを理解する。			
④ 第二次世界大戦～日本とアメリカの戦争を知る。			④ 日本はなぜアメリカと戦争をしなくてはいけなかったのかを理解する。			
⑤ 戦後処理から現在の日米関係を知る			⑤ アメリカがどんな占領政策で日本を支配して、今日の日米関係をつくっていったのかを理解する。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例				
前 に 踏 み 出 す 力	主体性	・日米関係を理解するという目標にむかい取り組むことができる。 ・毎回のワークシート作成では、講義以外でも自分の集めた情報を使うことができる。 ・授業以外の時間を使い、自分で調べたことを記述して質問できる。				
	働きかけ力					
	実行力	毎回、ワークシートを作成して提出することができる。				
考 え 抜 く 力	課題発見力	毎回のテーマにおいて、情報を整理して課題を見定めることができる。				
	計画力					
	創造力	与えられたテーマに対して、固定概念やそれまでの知識にとらわれず、様々な視点から考えることができる。				
チ ム で 働 く 力	発信力	講義内容と自分の意見を的確な文章で表現できる。				
	傾聴力	問題意識をもって講義を聞き、自分の意見を表現できる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など、講義に支障をきたす行動をせずに、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:授業内で適宜提示する。 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:「オーストラリアの文化と社会」を受講していることが望ましい。 資格との関連:なし						
学習上の助言			受講生とのルール			
毎回の授業は時系列で連続しているため、先回の授業内容を復習してください。常に、「どうして、こんな事になったのだろう」などの、疑問をいだきながら授業内容を聞いてください。内容に、さらに興味がわくと思います。日米関係のニュースに関心をもって自分でも情報を集めてください。			ワークシートは毎回提出してください。 携帯の電源は切りカバンにしまっておくこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	達成目標	各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート	60	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤ ✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容の理解度を確認する。 ・基礎内容を理解し、自身の見解を論理的な文章で論じているかを評価する。 ・問題を適切にとらえて、それに対して自分の意見を主張できているのかを評価する。 課題①アメリカの成立について ②戦後の日米関係と今後の展望について A4 二枚
成果発表 (口頭・実技)			
作品			
社会人基礎力 (学修態度)	10	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤ ✓	(主体性)ワークシート作成に役立つ予習・復習をすることができる (実行力)毎回の課題を理解してワークシートを提出することができる。 (課題発見力)授業での課題を明確にすることができる (創造力)様々な視点から課題を考えることができる。 (発信力)自分の意見を文章で伝えることができる (傾聴力)問題点を確認しながら授業を聞くことができる (規律性)遅刻や欠席をしない
その他	30	① ✓ ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤ ✓	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業でワークシートを作成する。 ・毎回の授業でのポイントをまとめて、自分の意見を書く。 ・ワークシート提出(2点×15回=30点) ポイント ①毎回の授業内容を理解しているか ② 授業内容に対して、自分はどんな意見をもっているのか
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

達成レベル A(優)の目安	達成レベル B(良)の目安
<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカの歴史を理解することができる。イギリスの植民地時代から建国。先住民と戦いながら領土拡大。世界一の大国になる。第二次大戦後も、朝鮮戦争、ベトナム戦争、イラク、アフガニスタン、湾岸戦争、テロとの戦い等、常に戦争をする国の歴史を理解する。 ・約 150 年間の日本とアメリカとの関係の歴史を理解することができる。ペリーの黒船来航。不平等条約締結。日露戦争後の日本に対する警戒心、排日運動を経て太平洋戦争。戦後の占領政策。日米安全保障条約。貿易戦争。集団的自衛権。日本とアメリカとの関係の本質的な問題をさぐり理解することができる。以上をワークシートとレポートにまとめ、自分の意見が書いてある。授業で学習したこと以外でも、自分で情報を集めて、さらに自分で調査した深い見解が述べてある。これに加えて出席率 100%の場合は K である。 以上に加え、出席率 100%の場合は K である。	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカの歴史を理解することができる。イギリスの植民地時代から建国。先住民と戦いながら領土拡大。世界一の大国になる。第二次大戦後も、朝鮮戦争、ベトナム戦争、イラク、アフガニスタン、湾岸戦争、テロとの戦い等、常に戦争をする国の歴史を理解する。 ・約 150 年間の日本とアメリカとの関係の歴史を理解することができる。ペリーの黒船来航。不平等条約締結。日露戦争後の日本に対する警戒心、排日運動を経て太平洋戦争。戦後の占領政策。日米安保条約。貿易戦争。集団的自衛権。日本とアメリカとの関係の本質的な問題をさぐり理解することができる。 以上をワークシートとレポートにまとめ、自分の意見が書いてあるが、基本的に授業で学んだことだけが書いてある。

週	学習・教育内容	授業の実施方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
1週	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方の説明 アメリカについて アメリカのはじまり 先住民とイギリスから来た清教徒	講義 ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ先住民の文化を理解する。 イギリス人がなぜアメリカに移民したのかを理解する。 授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。	90 90	主体性 課題発見力
2週	<ul style="list-style-type: none"> 独立戦争 東部 13 州はイギリスから独立して、アメリカ合衆国となる。	講義 DVD ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカがイギリスから独立した理由を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。	90 90	主体性 実行力
3週	<ul style="list-style-type: none"> 南北戦争 奴隷制をめぐる南北の対立	講義 DVD ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカと奴隷制の関係を理解する。 北部の勝利でアメリカはどう変わったのかを理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。	90 90	主体性 規律性
4週	フロンティアの開拓 先住民との戦いながら、西部に領土拡張をしていくアメリカの歴史	講義 DVD ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> 西部開拓の意味を理解する。 先住民の悲劇を知る。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。	90 90	主体性 傾聴力
5週	変貌するアメリカ 帝国主義への道を歩みはじめるアメリカ	講義 ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカが世界の大国になっていく過程を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。	90 90	主体性 発信力
6週	日米関係のはじまり ペリーの黒船が浦賀に来て日本に開国をせまる。 ・アメリカは日本に不平等条約を押しつける。	講義 ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカが日本に来た理由を理解する。 不平等条約を締結させられた理由を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 課題発見力
7週	アメリカと日露戦争 <ul style="list-style-type: none"> 不平等条約の改正に向けて 日本への警戒心が生まれたアメリカ 	講義 ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> 不平等条約の改正に向けて富国強兵をめざす日本と、台頭する日本に不信感を抱くアメリカの情勢を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 実行力
8週	排日運動 <ul style="list-style-type: none"> アメリカでの日本人排斥の実態 追いつめられる日本 	講義 DVD ワークシートの作成と提出	<ul style="list-style-type: none"> アメリカでの排日運動を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	講義ノート内容を復習する。 ・次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学習・教育内容	授業の実施方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
9週	太平洋戦争 ・戦争前夜 ・原爆投下と終戦	講義 DVD ワークシートの作成と提出	・戦争の理由を理解して、原爆投下の事実を理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 実行力
10週	戦後処理 ・GHQ による占領政策	講義 DVD ワークシートの作成と提出	アメリカは日本をどんな国に作り変えたのかを理解する。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 課題発見力
11週	日米関係の時事問題解説	講義 ワークシートの作成と提出	日米に関係する最新の時事問題を理解できる。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性
12週	日米関係の時事問題解説	講義 ワークシートの作成と提出	日米に関係する最新の時事問題を理解できる。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 規律性
13週	日米関係の時事問題解説	講義 ワークシートの作成と提出	日米に関係する最新の時事問題を理解できる。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 発信力
14週	日米関係の時事問題解説	講義 ワークシートの作成と提出	日米に関係する最新の時事問題を理解できる。 ・授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。 (予習) 次回のテーマの予習をする。ニュース記事に注目する。	90 90	主体性 実行力
15週	まとめ 全講義の総括	講義 ワークシートの作成と提出	日米関係に関する全講義のまとめを理解できる。 授業内容がワークシートにまとめてある。自分の意見が書いてある。	(復習) 講義ノート内容を復習する。	90	主体性 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力